

平成 21 年 4 月発行

社会福祉法人

北の大地だより

通巻 第 2 号

新年度を迎えて

新年度を迎え、関係各位のみなさまにご挨拶申し上げます。

ここ、オホーツクの北の大地にもようやく春がおとずれる季節となりました。みなさまにおかれましても、4 月は季節の変わり目でもありご多忙を極められていることと拝察申し上げます。

法人本部もスタッフの成長にあわせて、ようやく同時進行で複数の事案に取り掛かれる体制となりました。現在は、5 月定例理事会への決算報告準備、新設された賛助会の会員募集、6 月のビールパーティー準備等、日々てんてこまいの状況であります。

さて、おかげをもちまして「北の大地だより」も多くの皆様のご支援により第 2 号の発刊にこぎつける運びとなりました。昨年 10 月開店の「軽食喫茶 てんてこまい」同様どうか末永くご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

今後とも、メンバーの幸せを第一に考える社会福祉法人として、理事長の理念の下、全職員が汗をかき、知恵を絞り、大きな声で明るい挨拶ができる組織作りを心掛ける所存です。

社会福祉法人 北の大地
本部長兼事務局長 細坂 大蔵

平成 21 年度 年間行事予定

- | | |
|---------|-------------------|
| 5/13 | 花見交流会 |
| 6/17 | ビールパーティー |
| 7/17～19 | ぼんちまつり
(出店申請中) |
| 7/29 | 焼肉パーティー |
| 9/5・6 | ふれあい広場
(出店予定) |
| 10/6～7 | 宿泊研修 |
| 12/17 | クリスマス会 |



新職員紹介

平成20年3月31日付けで4名のパート・嘱託職員が退職され、4月1日より新たに4名の嘱託職員が加わりましたので、ご紹介します。



岡中 哲治さん

グループホーム3条

施設管理責任者 兼 世話人

●趣味：舟釣り、庭いじり、
下手なゴルフ

◆ひとこと

前職は消防官です。整理、整頓、清潔をモットーとしてメンバーのお世話をさせていただきます。宜しくお願いします。



川原 繁夫さん

グループホーム本町

施設管理責任者 兼 世話人

●趣味：ゴルフ

◆ひとこと

GH 本町で世話人をしております川原です。覚える事が多く大変ですが、信頼される世話人を目指してがんばりますので宜しくお願いいたします。



黒澤 孔司さん

グループホーム世話人

(精神保健福祉士)

●趣味：音楽鑑賞

◆ひとこと

グループホームの世話人として早く仕事を覚え、みなさんに慣れ親しまれるよう頑張りたいと思います。

松本 徳久さん

「軽食喫茶てんてこい」

職業指導員

●趣味：亀(リクガメ)の鑑賞

◆ひとこと

メンバーと一緒に、良い味づくり、良い店づくりを頑張りたいと思います。宜しくお願いします。



料理人の松本さんが加わり、ますます充実の「てんてこまい」は、学園通りで平日午前11時～午後3時まで営業中です。皆さま是非お越し下さい！



新しい作業がはじまりました



昨年11月から、新しい授産作業として、留辺薬の株式会社山忠様から委託を受けた生キャラメル用の木製容器づくりが加わりました。現在、第2作業所の就労継続支援のメンバーを中心に取り組んでいます。

木製品という未経験のジャンルへの取り組みで、職員もメンバーもまだ試行錯誤しながらの作業ですが、きちんとした品質の製品をよりスピーディーに仕上げ、メンバーの還元金（工賃）に結びつけていけるよう、努力してまいります。

利用状況（平成21年4月1日現在）

	就労継続支援 (B型)	就労移行支援	自立訓練 (生活訓練)	生活介護	通所全体
定員	30名	6名	15名	6名	57名
利用者数	39名	6名	21名	4名	70名
日平均(3月)	32名	5.3名	12.5名	1.5名	51.3名

	グループホーム（共同生活援助）					
	ほのぼの荘	本町	北進町	玉水苑	三条	綺羅
定員	6	6	8	8	8	8
利用者数	5	5	8	8	8	8

通所利用者70名、グループホーム入居者 42名
 (※サービス請求分のみ。体験中その他を除く。)

オホーツク地域研修会が開催されました

2月9日、社会福祉法人巣立ち会理事で精神保健福祉士の田尾有樹子氏（北見出身）を東京から講師に迎え、「オホーツク地域研修会～地域で暮らしていくということ～」が開催されました。

講師の田尾さんは、精神科病院での勤務の経験から、多くの患者さんが超長期入院によって生きる希望を失ってしまっている状況に危機感を持ち、退院を支援し地域での生活をサポートする仕組み作りに取り組んでこられた方です。シンプルに「必要な人に必要な支援を提供する」ためにご尽力されてきた経験を感じさせる、凛とした話しぶりと、「希望の持てる環境があれば人は変わる」という力強いメッセージが印象的でした。

また、講演の後半では、東京から同行された3名の通所メンバーの皆さんが、当事者としての思いと経験をそれぞれ語っていただきました。

この会の開催にあたっては、北の大地のメンバーの杉本さんが実行委員長をつとめ、北見・美幌のピアサポーター（※ページ下部参照）や精神保健福祉関係者が力を合わせて準備を進めてきました。予想を上回る131名の参加者を迎え、田尾さんからは「ピアサポーターの活躍は北海道が全国でも一番ではないか」と言って頂き、実行委員にとっても大変励みになる研修会だったと思います。（伊藤）



田尾 有樹子氏



杉本 竜也 実行委員長

※ピアサポートとは？

同じ病気や困難を経験した仲間が支援にあたることを言います。サポートネット北見が行なっている北海道の退院促進事業では、ピアサポーターが公式に支援の輪に加わっています。また、作業所などでメンバーどうしが互いの姿を励みにしていることも、広い意味でのピアサポートと言えるでしょう。

ちなみにピア（peer）とは、英語で「(対等な) なかま」というような意味です。

講演会で、うつ病の当事者としての経験を語ってくださった東京都三鷹市の鈴木さんから、北の大地にうれしいお便りが届きました。ご本人の了解を得て、ここで紹介させていただきます。

私の大切な北の友人達に

お久しぶりです。講演会が終って早くも1ヶ月が経ちましたが、いかがお過ごしでしょうか。三鷹では、気の早い梅は花を散らし始め、3月25日の開花予想の出ている桜は日毎に蕾をふくらましておりすっかり早春とゆう感じです。

人数分の写真を分けていただきました心づかいに、とても感謝しております。自分の写真を見るのは恥ずかしいけれど、とてもうれしいのです。

私は北見から帰ってからピアという言葉にピクッと反応する様になっております。ピアサポーターとゆう存在を知ったのは、北見講演の時が初めてでしたので、ピアって何？ピアサポーターって何？？エッ講演会場の準備、人集め、歓迎会等々知ってびっくり。自分の事だけでせい一杯の私としては、とてもおどろいてしまいました。巣立ち風のスタッフよりピアカウンセリングセミナーに参加しませんか？と言われた時に、エッ！ピュア？いやピア！ハイと手を上げていたかな？（ハッキリしないんです）でもピアのピには、間違えても反応しておりました。今年の七夕で60才となる私の脳細胞は日毎崩壊が進んでおり、物忘れの大きさにはビックリしております。皆様と一緒に写真を見ても、エート、ウンート、この顔、名前は？？松平健？勝新？アッ！高橋英樹？ハテナマークのオンパレードでぼうぜんとしております。しかし清んだ瞳は忘れられません。しかしながら、ピアにピクッは、どんどん進んでおり、少しずつでは有るけれど、ピアの持つ意味も分かる様になってまいりました。今では自分の事しか考えられなかったのですが、回りにも目を向けられる様になりつつ有ります。

皆様の活動が私の心にも春をもたらしてくれた事に感謝しております。

実は、手紙を書くとゆう事を10年もしておりませんでした。これは年賀状も書かず友人からの電話にも出ないとゆう事、すなわち、ひきこもりで世間から遮断する事を自らしておりました。今回の感謝の手紙をきっかけにして友にも連絡を取ってみようと思っております。

流氷の友人達に感謝しつつ早春の三鷹より、ピア、ピア、ピュア、ピュア、ピュッ、ピュッ、ああ脳細胞の崩壊が始まった様です。しかし七夕になれば0才にリセット、そう還暦なのです。脳細胞もツルツルの新品となるのです。ツルツルにピアピア、とっても楽しみです。

北の大地の皆様と知り合えた事に感謝しつつ筆を置きます。

ありがとうございました。

2009年3月9日

巣立ち風メンバー 鈴木 俊夫

クリスマス会を開催しました

昨年の12月19日、北見市総合福祉会館で、年末恒例のクリスマス会を開催しました。

この行事の特徴は、通所メンバーから実行委員を募り、準備段階から当日の運営・進行まで、メンバーが中心となって行なうということです。今年も、開催の1ヶ月ほど前から作業終了後の時間などを使いながら、メンバーと職員が共同で準備を進めてきました。

そして当日、総合司会の橋川さんの進行で会はスタート。川崎副市長、沢合議長からご祝辞をいただいた後、歳末助け合い見舞金の授与、ボランティアの皆さまへの感謝状・プレゼント贈呈と続き、お楽しみの会食タイムへ。

後半は杉本さん司会による余興タイム。ふだんはパソコン教室の講師も勤める杉本さんだけあって、臨機応変な司会さばきで会場を盛り上げていました。

次のクリスマスはまだまだ先ですが、作業所のメンバーからは早くも来年のクリスマス会に向けた話題がちらほらと……。さて、次回のクリスマス会はどんなクリスマス会になるでしょう。

最後に、クリスマス会の開催にあたりご厚志を頂きました皆様方に、改めてこの場を借りて心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



←ボランティアの皆様、
いつも本当にありがとうございます！！

テーブル対抗のO×クイズ
盛り上がりましたね→



御寄付御礼（平成20年11月～平成21年3月）

あたたかいご支援に心より感謝申し上げます

川江 勲 様 永原 耕司 様 北見赤十字病院神経精神科患者家族会 様
(日付順)

以上の皆様方から、合計10万円の御寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。
いただいた寄付金は、当法人の精神保健福祉・障がい者自立支援事業のために大切に使用させていただきます。

社会福祉法人 北の大地 理事長 鈴木正末

ネギのご提供ありがとうございました！

昨年11月、北見市内でネギを栽培している水戸久雄様から、「軽食・喫茶てんてこまい」の食材用に、立派なネギをいただきました。（写真に映っているよりもっとたくさんいただきました！）

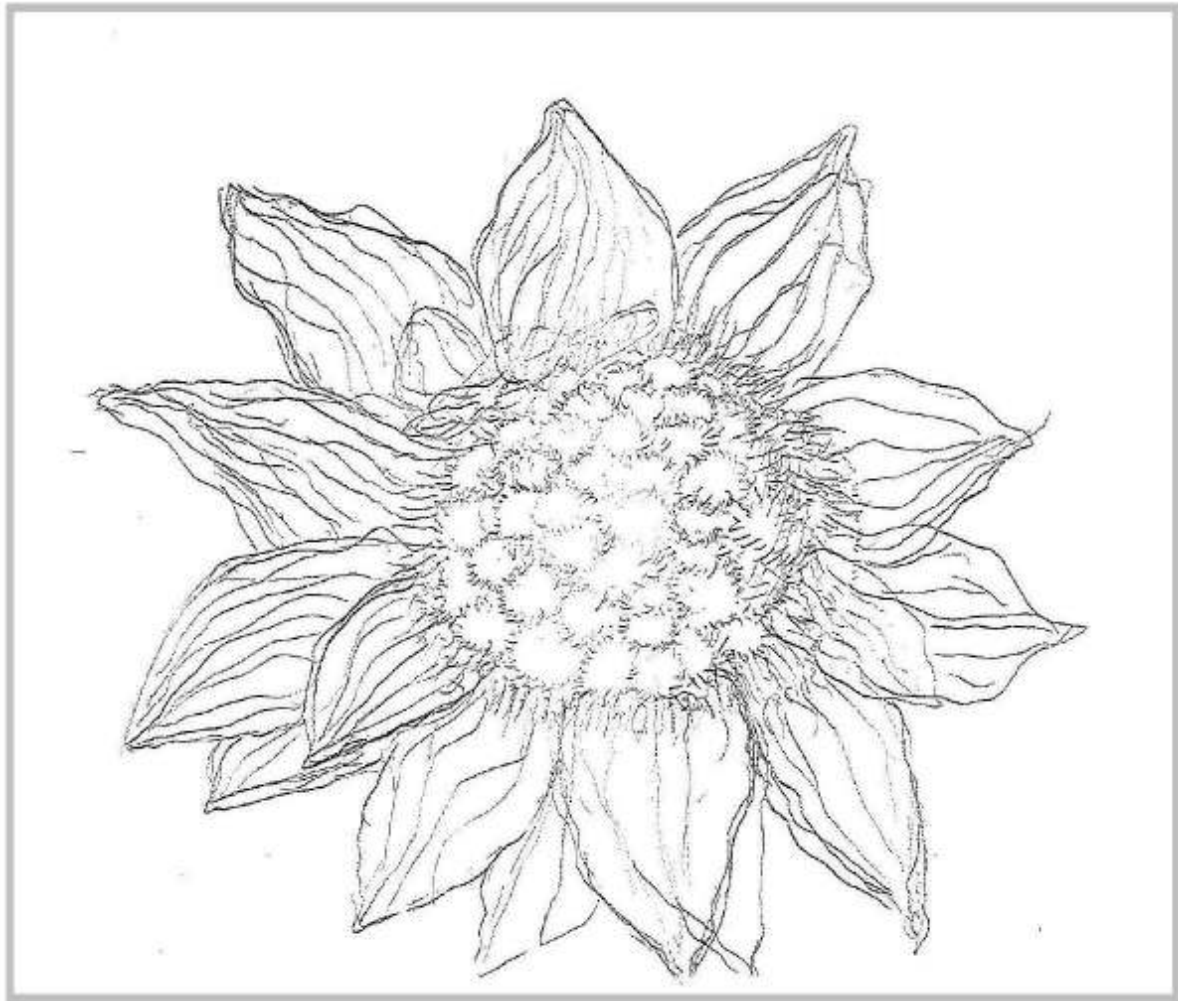
そば・うどん用に大切に使用させていただきました。ありがとうございました。



手打ちそばをふるまっていただきました！

12月27日（土）、北見高栄手打ちそば倶楽部の秋山隆樹会長様をはじめ3名の会員の皆様、第2作業所のメンバーに手打ちそばをふるまってくださいました。

鈴木正末理事長の、自分の畑で無農薬で育てたそばをメンバーに味わってほしいとの思いに共感して、快く協力を申し出てくださった高栄手打ちそば倶楽部の皆さま、本当にありがとうございました。



ふきのとう (佐藤ふじ子 画)

社会福祉法人 北の大地 たいち (理事長 鈴木 正末)
 〒090-0029 北見市北9条東1丁目14番地 北9条ビル
 TEL(0157)31-3343 FAX(0157)31-3346

通所型障害福祉サービス事業

就労移行支援／就労継続支援(B型)
 自立訓練(生活訓練)／生活介護

軽食・喫茶 てんてこまい
 (平日午前11時～午後3時 営業)
 北見市北9条東1丁目15番地
 落合ビル1階
 TEL (0157) 23-1867

グループホーム

ほのぼの荘／北進町／本町／3条
 玉水苑／綺羅

地域生活支援センターサポートネット北見

(相談支援・退院促進事業)
 北見市北9条東1丁目15番地
 落合ビル102号室
 TEL (0157) 31-3399
 FAX (0157) 31-3340

編集後記: 9年ぶりに北海道で冬を越し、雪が解け自転車に乗れるのが嬉しい今日この頃。東京の桜も良いけれど、北国の春の喜びはひとしおですね。(伊藤)

北の大地だより 第2号
 発行 平成21年4月30日
 編集・発行 社会福祉法人北の大地
 定価 50円